

天満中学校

所在地	〒530-0026 北区神山町12-9	
電話番号	06-6313-3717	
校長名	浅田 和義	
URL	http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j512000	

教育目標

「自学・自律・思いやり」
主体的に学習する意欲を高め学力の向上を図るとともに
思いやりのある豊かな心と規律ある集団を育成する。

沿革

- 平成 7年 3月 旧菅南中学校・旧扇町中学校閉校
- 平成 7年 4月 天満中学校開校(夜間学級開設)
- 平成 9年 4月 現校舎に移転
- 平成 9年 10月 開校記念式挙行
- 平成17年 11月 創立10周年記念式典挙行
- 平成28年 3月 創立20周年記念誌発行

学校運営に関する計画

- **中期目標**
 - 令和2年度末の「校内生徒アンケート」において、「あいさつや礼儀、服装を正すなど、学校や社会のルールを守ろうと努力している」の項目に、肯定的な回答をした生徒の割合95%以上とする。
 - 令和2年度末の「校内生徒アンケート」において、「いじめや暴力などのトラブルには、時には先生なども交えながら、問題の解決を図っている」の項目に、肯定的な回答をした生徒の割合を95%以上とする。
 - 令和2年度末の「保護者アンケート」において、「生命を大切にすることを育み、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる」の項目に、肯定的な回答をする保護者の割合を90%以上とする。
 - 令和2年度末の「保護者アンケート」において、「学校は、子どもたちが学校生活や友達関係などで困ったり悩んだりしているとき、相談できる機会や体制を整えている」の項目に、肯定的な回答をする保護者の割合を85%以上とする。
 - 令和2年度末の「校内生徒アンケート」において、「道徳・人権学習を通じて、命の大切さや自他を尊重し互いを思いやる心が養えていると思う」の項目に、肯定的な回答をする生徒の割合を95%以上とする。
 - 全国学力・学習状況調査をはじめ、各学力調査での平均正答率を大阪市、全国の平均を上回る。
 - 令和2年度末に、中学校卒業段階で英検3級程度以上の英語力を有する生徒の割合を50%以上とする。
 - 令和2年度末の「校内生徒アンケート」において、「学校の宿題以外に、予習・復習・問題集に取り組むなどの家庭学習を行っている」と肯定的に回答した生徒の割合を70%以上とする。
 - 令和2年度末の「校内生徒アンケート」において、「朝読書や図書館の利用等で、読書の習慣がついてきていると思う」と答えた生徒の割合を70%以上とする。
 - 令和2年度全国運動能力・運動習慣等調査において、「あなたにとって運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツは大切ですか」の質問に対し、肯定的に回答した生徒の割合を65%以上とする。
 - 令和2年度全国運動能力・運動習慣等調査において、体力合計点(男女平均)の大阪市平均を上回る結果とする。

【※詳細は学校ホームページをご覧ください】



令和元年度全国学力・学習状況調査の結果

国語	数学	英語	平均正答率(%)
71	65	59	

● **結果の概要**
<国語>全国と比較して平均正答率が1.8ポイント低く、平均無回答率は0.8ポイント高かった。その中でも「話すこと・聞くこと」の領域については、平均正答率が4.8ポイント下回っており、言語活動によって互いに意見を出し合い、理解を深めていく点に課題が見られた。この結果を受けて、言語活動に重点を置いた授業に取り組んでいく。

<数学>平均正答率は全国よりも5.2ポイント、大阪市よりも7ポイント高かった。また領域ごとに見ても、すべての領域において全国及び大阪府の平均を上回っている。しかし問題別に見ると「ある予想に対して与えられた図が反例となっていることの説明として正しいものを選ぶ」問題のみ大阪府の正答率を下回った。このことから、与えられた情報から新たな法則等を見出し、説明することにおいて課題が見られた。この結果を受けて、自分の考えを言葉で表現し記述することに重点を置いた授業を行っていく。

<英語>全国と比較して平均正答率が3ポイント上回っており、その中でも「一般動詞の2人称単数現在時制の疑問文を書くこと」や「与えられた情報に基づいて、3人称単数現在時制の肯定文を書くこと」については全国と比較して約7ポイント高かった。しかし、平均無回答率は全国と比べて0.9ポイント高く、特に「文と文のつながりなどに注意してまとまりのある文章を書く」問題の無回答率は全国より3.6ポイント高かったことは課題である。今後は、生徒自身が経験したことなどについて、まとまった英文を作成し発表する活動を授業で取り組んでいき、自分の意見や考えを英語で表現できる力を育てていく。

令和元年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果

	握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(m)	反復横とび(回)	20mシャトルラン(回)	50m走(秒)	立ち幅とび(m)	ボール投げ(m)	体力合計点
男子	31.04	28.13	40.78	51.31	79.56	7.97	181.15	20.39	40.90
女子	26.20	25.25	45.10	47.25	56.03	8.50	160.78	12.43	50.93

(種目別平均値)

● **結果の概要**
 男子については体力合計点が全国平均より約0.8ポイント低くなっている。男子が実施した8種目中「握力」「上体起こし」「50m走」だけが全国平均を上回っている。女子については体力合計点が全国平均を約0.7ポイント上回った。8種目中「握力」「上体起こし」「50m走」で全国平均を上回っている。保健体育の授業をはじめ、体育的行事への取り組み姿勢や参加状況は良好であるので、結果について個別の要因を分析し、今後の取り組みの改善に活かしたい。

卒業後の進路 【過去3年間・卒業生総数409名】(令和元年度121名、平成30年度143名、平成29年度145名)

※過去3年間の進路先を五十音順に掲載しています。進学者数の3年間の累計が3名以上の場合、学校名の後ろに人数を明記しています。

【国公立】
 旭(11)、芦間、池田(4)、市岡(3)、茨木、今宮(3)、今宮工科、園芸、扇町総合(8)、大阪ビジネスフロンティア(3)、大手前(12)、春日丘(7)、北千里(4)、北野(4)、柴島(8)、工芸、高津(9)、港南造形、堺市立堺、咲くやこの花(3)、桜塚、桜宮(8)、四条畷、思斉支援(4)、渋谷(4)、清水谷(8)、成城、千里、大正白稜、第二工芸、中央(5)、鶴見商業、豊島、天王寺(4)、田柄、刀根山(4)、登美丘、豊中(3)、奈良工業高専、西、西野田工科、野崎、汎愛(4)、東(11)、東淀川(5)、東淀川支援、東淀工業、兵庫県立農業、大崎海星、福井(6)、南、箕面(4)、都島工業(8)、桃谷(4)、守口東、山田(3)、夕陽丘(5)、淀川清流、淀商業

【私立等】
 藍野、上宮(7)、英真学園、近江、追手門学院大手前(4)、大阪(16)、大阪偕星学園(3)、大阪学院大学(8)、大阪国際大和田、大阪産業大学附属(3)、大阪情報コンピューター、大阪信愛学院、大阪成蹊女子、大阪青凌、大阪体育大学浪商、大阪電気通信大学(3)、大阪桐蔭(4)、大阪緑蔭、香ヶ丘リベルテ、関西創価、関西大学第一(5)、関西大学北陽、関西学院、近畿大学附属(7)、金蘭会(3)、クラーク記念国際、建国、興國(12)、好文学園女子、神戸野田、向陽台、香里ヌヴェール学院、金光大阪(3)、金光藤蔭(7)、堺リベラル、三田松聖、四条畷学園(3)、四天王寺、常翔学園(16)、昇陽(7)、清風、清明学院、宣真、相愛、太成学院大学(3)、帝塚山、天理学園、同志社国際、同志社女子、長尾谷(3)、灘、日本航空、梅花(3)、阪南大学、東大阪大学柏原、ヒューマンキャンパス、福井工業大学附属福井、箕面学園、箕面自由学園、武庫川女子大学附属、明星(4)、桃山学院(6)、屋久島おおぞら、洛南、立命館、早稲田大学高等学院、ECC学園、N、YMCA学院

学校の概要

本校は、大阪市立菅南中学校と大阪市立扇町中学校の統合により、平成7年4月1日、大阪市立天満中学校として開校し、平成9年4月に、旧菅南中学校の跡地に新校舎が建設された。



校名は大阪三郷の一つである天満郷にちなんでおり、校章は梅の花で、学問を愛した菅原道真公を偲ぶとともに、早春にいち早く香る気品の高い梅のように、清らかに「遅く伸びよ」との願いをこめて制定された。

校訓は「真理・協調・発展」で、校章の花びらの直線部分は「真理」を、中心の円のまわりに整然と並ぶ花びらとおしべは「協調」を、また力強く五方向に伸びる花びらは「発展」を表している。

校区は、大阪駅から東・西・南・北の四方に広がる地域で、西天満・菅南・梅田東・北天満・済美・菅北・曾根崎・北野・堂島・中之島の10連合振興町会からなっており、校区内には大阪市立西天満小学校・菅北小学校・扇町小学校の3小学校が歴史を刻んでいる。

学校行事(令和元年度)

- 4月 入学式 始業式
家庭訪問 土曜授業(学校公開)
- 5月 土曜授業(学校公開)中間テスト
1年自然体験学習 3年修学旅行
- 6月 2年職場体験 学期末テスト
3年チャレンジテスト
- 7月 教育懇談 終業式
- 8月 全校登校日 始業式
- 9月 土曜授業(学校公開) 体育大会
- 10月 創立記念日 中間テスト 3年統一テスト
文化活動発表会 土曜授業(学校公開)
- 11月 学期末テスト
- 12月 教育懇談 終業式
- 1月 始業式 百人一首大会
長距離走記録会 1・2年チャレンジテスト
- 2月 学年末テスト
- 3月 卒業式 教育懇談 修了式



地域との連携活動

本校では、天満中学校区のコミュニティを、地域・保護者(家庭)・学校とともに深化充実させ、課題を共有し、検討・協議する中で合意形成に努め、「天満中学校が地域の心を繋ぐふるさと」になれるよう、「コミュニティスクール事業」(学校元気アップ地域本部事業)に取り組んでいる。

天満中学校の「コミュニティスクール」とは、保護者・地域が、教職員と共に「信頼される学校＝地域が誇れる学び舎」を創造する取り組みの総称である。土曜学習会や、図書活動支援、コンサートの夕べなど多様な活動を行っている。また職場体験学習では、地域の各事業所に協力いただき、6月に取り組みを実施する。



生徒会活動

生徒会役員：会長1名、副会長1名、書記2名、会計1名
 各種委員会：学級委員会、風紀委員会、体育委員会、保健委員会、美化委員会、図書委員会・文化委員会

校長経営戦略予算の活用



本校ではこれまで、「校長経営戦略予算」の加算配布予算対象校として選定され、この予算を活用し、生徒会主催のエコキャップ運動推進のため、透明回収ボックスを設置した。また、LL教室には円形テーブルと液晶プロジェクターを設置して、生徒が意見交流を活発に行い、より活動的で深い学びが実現できるよう、環境整備を行った。



また平成30年度からは、1年生を対象に漫才のネタ作りと発表をする「笑育」の取り組みを行っている。お互いに話し合いをすることで、コミュニケーション力や表現力、問題解決能力が身につく、生徒ひとりひとりにはもちろん、集団としても成長した姿が見られた。

